

改善報告書

大学名称 福岡女学院看護大学（大学評価実施年度 2020 年度）

1. 大学評価後の改善に向けた全般的な取り組み状況

(1) 本学では、運営会議、IR推進委員会ともに内部質保証に関する役割を果たしてきたが（資料 1-1）、内部質保証にかかる権限・役割を規程に明記していなかったことが指摘されたため、「大学の運営方針」（資料 1-2）及び「運営会議規程」（資料 1-3）、「IR推進委員会規程」（資料 1-4）の改正を行い、改善を図った。その状況については、「2. 各提言の改善状況」に詳細に記載する。

(2) 自己点検・評価委員会では、本学の「点検・評価報告書」の【問題点】、大学基準協会からのコメントや指摘事項、学長の指摘事項を一覧にし、その改善に取り組む主たる委員会を明記し、以下の会議等に諮り、運営会議の議を経て全教職員に「点検・報告書」を踏まえた課題の抽出と改善策を検討する委員会等について」を配布し周知した。（資料 1-5）

<会議等>

- ・2020年9月10日 自己点検・評価委員会
- ・2020年9月17日 教授会
- ・2020年10月22日 運営会議
- ・2020年11月12日 自己点検・評価委員会

(3) 「点検・報告書」を踏まえた課題の抽出と改善策を検討する委員会等については、主担当委員会において「委員会の年間計画と自己点検」（旧：ビジョン・ミッション・目標）に昨年度に抽出された課題改善のための計画及び定性的・定量的目標を年度初めに立案し、年度末に評価した。その結果を2021年度末の実施状況として、「本学の課題と担当委員会一覧・実施状況」にまとめ、以下の会議等で確認し、共有した。その結果、67項目中20項目が改善し、継続中の項目が13項目となり、課題改善の進捗状況が可視化できるようになった。（資料 1-6）

<会議等>

- ・2021年1月14日 自己点検・評価委員会
- ・2021年1月21日 教授会
- ・2021年9月9日 自己点検・評価委員会（課題の改善状況の中間報告）
- ・2021年9月16日 教授会（課題の改善状況の中間報告）
- ・2021年9月30日 運営会議（ " " ）
- ・2022年3月17日 教授会（1年間の改善事項及び評価を報告）
- ・2022年3月24日 運営会議（ " " ）

- (4) 各委員会は「委員会の年間計画と自己点検」という新しい書式に委員会活動を立案・実施・評価するように変更した。その際、課題の改善にむけた計画を委員会活動に反映させ改善策を検討しながら活動を展開するようにした。年度末に自己点検を行い、自己点検・評価委員会に提出する。自己点検・評価委員会は、運営方針や課題の改善に沿って進んでいるかどうか検討し、結果を各委員会にフィードバックし、PDCA サイクルを推進する構造を作った。(資料 1-7)
- (5) 上記の取り組みの結果、本学の課題に対する定期的な評価を実施し、PDCA サイクルを推進させ、全教職員に周知することで、課題改善の進捗状況が把握でき改善に向けた対応策を考える機会となっている。

<根拠資料>

- 1-1 内部質保証イメージ
- 1-2 2021 年度 大学の運営方針
- 1-3 福岡女学院看護大学運営会議規程 (2021 年 7 月 14 日改正)
- 1-4 福岡女学院看護大学 IR 推進委員会規程 (2022 年 1 月 27 日改正)
- 1-5 「点検・報告書」を踏まえた課題の抽出と改善策を検討する委員会等について
- 1-6 本学の課題と担当委員会一覧・実施状況
- 1-7 各委員会の年間計画と自己点検 ~2021 年度~

(2) 改善課題

No.	種 別	内 容
1	基準	基準 2 内部質保証
	提言 (全文)	<p>内部質保証についての最終決定機関である「運営会議」や、組織・研究・運営面の評価・検証を行う「IR 推進委員会」について、内部質保証に係る権限・役割を規程等において明記していないことから、内部質保証に大きな役割を果たす組織の権限と役割を適切に定めるよう、改善が求められる。</p>
	大学評価時の状況	<p>2017 年度に内部質保証に関する大学の基本的な考え方と全学的な組織の権限と役割等の文章化とイメージ図を作成し、全教職員に配布し周知を図ってきた。</p> <p>自己点検に関する内容については、2019 年に新設された I R 推進委員会と自己点検・評価委員会が主導して調査・分析し、その結果を教授会や運営会議に報告し、審議した結果にもとづき教育内容や学生支援の改善に活かしてきた。</p> <p>これまで自己点検・評価委員会と I R 推進委員会が中心となってきたものの、運営会議、I R 推進委員会の規程に文言として明記されていなかったため、本学の課題や改善項目等に具体的に取り組む組織や委員会、実施手順等は具体的なものにはなっていない。</p>
	大学評価後の改善状況	<p>本学では改善課題に対して、以下のとおり対応を行い、改善を図った。</p> <p>(1) 「大学の運営方針」の修正</p> <p>自己点検・評価委員会において、2021 年 3 月に「大学の運営方針」について評価し、特に指摘を受けた「基準 2 内部質保証」の内容について、役割等を明記して修正し、4 月の運営会議で承認された。</p> <p><会議等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2021 年 3 月 18 日 自己点検・評価委員会 ・ 2021 年 3 月 25 日 運営会議 ・ 2021 年 4 月 22 日 運営会議 <p style="text-align: right;">(資料 2-(2)-1-1~3)</p>

		<p>(2)「運営会議規程」の改正</p> <p>運営会議規程に内部質保証に関する事項を審議事項として追記することを、2021年5月の運営会議に提案し、6月の運営会議で承認された。学内手続きを経て、運営会議規程の改廃機関である学院常議会へ付議し、7月に承認された。</p> <p><会議等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021年5月27日 運営会議 ・2021年6月24日 運営会議 ・2021年7月14日 学院常議会 <p style="text-align: right;">(資料 2-(2)-1-4～6)</p> <p>(3)「IR推進委員会規程」の改正</p> <p>IR推進委員会規程に、内部質保証の質向上のため、各委員会と連携してデータの収集・分析・評価を行うことを目的に明記し、5月のIR推進委員会及び6月の運営会議で承認された。</p> <p>その後、文言の修正が発生したため、2022年1月の運営会議で審議し承認された。</p> <p><会議等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021年5月24日 IR推進委員会 ・2021年6月24日 運営会議 ・2022年1月27日 運営会議 <p style="text-align: right;">(資料 2-(2)-1-7～9)</p>
	<p>「大学評価後の改善状況」の根拠資料</p>	<p>資料 2-(2)-1-1 自己点検・評価委員会議事要約 ≪抜粋≫(2021年3月18日開催)及び資料</p> <p>資料 2-(2)-1-2 運営会議議事要約≪抜粋≫ (2021年3月25日開催)及び資料</p> <p>資料 2-(2)-1-3 運営会議議事要約≪抜粋≫ (2021年4月22日開催)及び資料</p> <p>資料 2-(2)-1-4 運営会議議事要約≪抜粋≫ (2021年5月27日開催)及び資料</p> <p>資料 2-(2)-1-5 運営会議議事要約≪抜粋≫ (2021年6月24日開催)及び資料</p> <p>資料 2-(2)-1-6 学院常議会議事録(抄録) (2021年7月14日開催)及び資料</p> <p>資料 2-(2)-1-7 IR推進委員会議事要約≪抜粋≫ (2021年5月24日開催)及び資料</p>

	資料 2-(2)-1-8 運営会議議事要約《抜粋》 (2021 年 6 月 24 日開催) 及び資料 資料 2-(2)-1-9 運営会議議事要約《抜粋》 (2022 年 1 月 27 日開催) 及び資料
＜大学基準協会使用欄＞	
検討所見	
改善状況に関する評定	5 4 3 2 1